

「間違っ」ワクチンを打たれた2人の子どもが、共に心臓障害を発病

Andrew White | National File

October 11, 2021

<https://www.infowars.com/posts/two-children-accidentally-given-covid-19-vaccines-at-walgreens-both-now-suffering-from-heart-issues-lawyer/>

⇒2人の子どもが、インフルエンザ注射と間違っ COVID-19 ワクチンを与えられ、現在「心臓異常」を起こしている。

地方メディアによれば、インディアナ州 Walgreens 薬局で、2人の子供が、「偶然間違っ」インフルエンザ注射の代わりに、COVID-19 ワクチンを与えられた。小児科医師によれば、彼らは二人とも、「心臓に問題」が起こって苦しんでいる。

インディアナ州エバンズビルのある家族が、ある地方のワルグリーズ薬局に、2人の幼い子どもを含めて、家族全員がインフルエンザ注射を受けに行った。予約をしている間に、2人の子どもを含めた、一行の全員が「偶然間違っ」、ファイザーCOVID-19 ワクチンの、大人用の完全接種を受けてしまった——と、家族の弁護士を言っている。

子どもたちは4歳と5歳で、2017年と2016年に生まれた、と、ワルグリーズが家族に与えたワクチン接種カードには書かれている。

ワクチンの勘違いと言われるものの後、2人の子どもは今、「心臓問題」の徴候を経験しつつある、と彼らの小児科医は言った。より幼い方の子は、咳と熱に苦しんでいる [KWTX の報道](https://www.kwtx.com/2021/10/08/attorney-covid-vaccine-given-family-including-small-kids-instead-flu-shots/)は言っている。 <https://www.kwtx.com/2021/10/08/attorney-covid-vaccine-given-family-including-small-kids-instead-flu-shots/>

.....

航空会社が、ワクチン命令に対する抗議退出を隠ぺい

アメリカ全土に航空便キャンセルが起こっている

The Alex Jones Show

October 10, 2021

<https://www.infowars.com/posts/sunday-live-airlines-covering-up-mass-anti-vaccine-mandate-walkouts-as-flights-cancelled-across-america/>

⇒会社は、バイデンの暴政的ワクチン命令に対する、一致団結した抵抗のニュースを、アメリカ人民に聞かせたくないのだ。これを聞き、リンクのシェアをお願いします！

ゲストホストのオウエン・シュロイアーは、航空産業と、COVID 注射を拒否する、その被雇用者たちとの間の内部戦争と、大量の抗議退出が、サウスウェスト航空に、何千ものフライトのキャンセルを強いている様子を、細かく説明している。

ビッグテックのパージがやってきています！ 情報ブラックアウトが加速しているこのとき、*Infowars and Alex Jones on other growing platforms* に従って、情報を見逃さないようにしてください。 <https://www.infowars.com/posts/the-big-tech-crackdown-is-accelerating-follow-infowars-on-these-growing-alternative-platforms/>

更に何百ものフライトがキャンセルされている

サウスウェスト航空はなおも「病欠」反乱を否定し続ける

Paul Joseph Watson

October 11, 2021

⇒悪天候？ それとも病欠連盟？

サウスウェスト航空は、何千ものフライトのキャンセルが、パイロットとスタッフの、ワクチン強制に対する抗議としての、「病欠」同盟演技であることを、否定し続けている。

さらに何百というフライトが、きょうキャンセルされた。

サウスウェストに勤務している人を、知っている人はいますか？ 彼らは何と言っていますか？

どうかこのビデオをシェアしてください！ <https://youtu.be/CwBADcB4lTA>

数百人の連邦議員、家族、スタッフが、イベルメクチンや 予防 Covid ケアを受け成功

しかし一般大衆には口外せず！

Adan Salazar

October 11, 2021

<https://www.infowars.com/posts/report-hundreds-of-congressmen-families-staffers-received-successful-ivermectin-preventative-covid-care-never-told-public/>

⇒米連邦議員が、早期治療法によって COVID を撃退していた、と医師が主張。

⇒「自分自身は救ったが、沈黙を守り、イベルメクチンは燃やされていた」

ある医師の公言によると、数百人の連邦議会議員と家族、関係スタッフが、イベルメクチン療法を含む Covid-19 予防ケアを、ずっと受けており、その事実をアメリカの民衆には隠していた。

この信じられない主張は、先週、ツイートによって、[Dr. Pierre Kory](https://www.infowars.com/posts/report-hundreds-of-congressmen-families-staffers-received-successful-ivermectin-preventative-covid-care-never-told-public/) から出たもので、彼は、イベルメクチンやビタミン C 及び D3、亜鉛、それに、モノクローナル抗体の投与を含む、早期の予防治療法を推奨している。<https://covid19criticalcare.com/team/pierre-kory-m-d-m-p-a/>

「面白い事実：Covid に罹った 100 から 200 人の米連邦議会メンバー（と多くのスタッフや家族）を、ある同僚が、過去 15 か月間にわたって、イベルメクチンによる治療をした。

(ivermectin & the I-MASK+protocol at flccc.net.)」と Dr. Kory はツイートし、「誰も病院に行った者はない、そう言っている」とつけ加えた。

議員の名前や公的ソースを訊ねられると、Kory は、彼の情報は「高度に信用できる議会内部のソース」によるもので、彼のツイートは間違いがないと答えた。

テキサス知事が、すべてのワクチン命令を禁止

Steve Watson

October 12, 2021

<https://www.infowars.com/posts/texas-governor-bans-all-vaccine-mandates/>

⇒「テキサス州のどんな機関も、どんな個人による Covid-19 ワクチン接種をも、強要することはできない」

バイデン政権に直接、挑戦して、テキサス州知事 Greg Abbott は、いかなる機関も、この州で、ワクチン命令を課する試みをすることを禁止した。

サウスウェスト航空重役：ワクチン命令についてバイデンを非難

「自分は決してそれを支持したことはない」

Jamie White

October 12, 2021

<https://www.infowars.com/posts/southwest-airlines-ceo-blames-biden-for-vaccine-mandates-says-he-never-supported-them/>

⇒これまでと矛盾するこの航空会社の方針は、Covid 注射命令をめぐり従業員とのバトルに彼らが巻き込まれ、数千のフライト・キャンセルが出たことからきている。

⇒グローバルIST CEO の Gary Kelly は、従業員の抗議退出を、「計画的欠勤」と非難し、航空会社は「乱れた天候」のせいだと言った。

サウスウェスト航空重役のゲアリー・ケリーは、自分は決して Covid ワクチン命令を支持したことはないと主張し、しかし彼の会社がそうしているのは、バイデンのワクチン命令宣言に順応するためだと言った。

「私は決して、会社がこの種の命令を課することに賛成したことはない。決してない」とケリーは、火曜日、CNBC 番組のインタビューで言った。

「しかし、バイデン大統領からの命令で、すべての連邦事務関係者、次に、大きな航空会社を含む、すべての連邦事業契約者は、ワクチン命令に従え、12月8日までに完了せよせよと言ってきたので、我々はそれに従っているのだ。」

このケリーの発言は、パイロットや他の航空従業者が、ワクチン命令に抗議して行動していたときのことで、それは週末には、数千のフライト・キャンセルに終わっている。

しかしサウスウェストとケリー自身は、これらの報告を押し戻して、このキャンセル「天候の乱れ」「航路コントロールの問題」「計画欠勤」のためだと言った。

重要なことは、ジョー・バイデンが、現実に大統領令を発して、労働省に指令し、COVID 注射を 100 人以上の従業者のいる会社に命令したのではないことで、また議会も、そのような勅令を投票によって、連邦法に仕立てたわけでもない。

それどころか、バイデンのワクチン命令は、先月の報道リリースにすぎず、そこで彼は、この命令は「自由には関係ない」「私の我慢は切れかかっている」と言ったのだ。

ファウチ：6 か月の赤ん坊にも世界共通のインフル・ワクチンをせよ

Infowars.com

October 12, 2021

<https://www.infowars.com/posts/emergency-tuesday-broadcast-fauci-calls-for-6-month-babies-to-be-jabbed-with-universal-flu-vaccine/>

⇒グローバリストは、恒常的な強制注射の「新しいノーマル」を創り出そうとしている。

[訳者 Greatchain より]

このファウチについてのニュース記事で、今回は終わりますが、読者の皆さんにお願いします。このタイトルだけで、ファウチがどういう人で、何を考えているかがわかると思います。我々の世界は途方もない、これまでに聞いたこともない、悪の方向へ向かってひた走っています。我々のここで取り上げる話題は、この類の信じられない話題のほんの一部です。全部を紹介して訳すことはできませんが、その一部を聞いただけで、または見出しを読んだだけで、何が起きているかを推察してください。どうか悪を見極めるカンを養ってください。我々の生死にかかわることです。主流メディアも政府も、肝心なことを、意図的に全く言わないか、真逆のことを言うようになっています。